



## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	4-2-1			事業名	「環境首都・札幌」宣言事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (実績)	22年度末 (目標)	
「さっぽろ地球環境憲章」の策定	—	素案の策定	策定			策定 (20年度)	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加</p> <p>○環境首都札幌宣言市民会議により市民が主体となり「宣言文」「さっぽろ地球環境憲章」「地球を守るためのプロジェクト・札幌行動」を策定した。(平成19年度)</p> <p>○環境首都札幌宣言市民会議の主催によりシンポジウムを開催し、「さっぽろ地球環境憲章」等についてのアンケートを実施した。(平成19年度)</p> <p>○「宣言文」「さっぽろ地球環境憲章」「地球を守るためのプロジェクト・札幌行動」は市民が主体の環境首都札幌宣言市民会議にて協議を行い、パブリックコメントを行った。(平成20年度)</p> <p>○「環境首都・札幌」宣言市民式典には1300人を超える市民が集い、多くの市民とともに「環境首都・札幌」を宣言した。(平成20年度)</p> <p>○外部有識者など9名で構成される「札幌地域エネルギー戦略会議」の意見を踏まえ、「札幌地域エネルギー戦略基本方針」を策定した。(平成20年度)</p> <p>○「環境首都・札幌」宣言を市民に周知し、環境意識の醸成及び行動の推進を図るためのイベント、「環境首都・札幌」メモリアルを開催し、400人以上の市民の参加があった。(平成21年度)</p> <p>○市民公募委員を含めた18名で構成される環境首都札幌推進協議会を開催し、各委員の環境保全活動について情報共有を行うとともに、ホームページ等で情報提供を行うことで、市民・事業者の環境保全活動の実践を促した。(平成21年度、22年度)</p> <p>■企業等との連携・協働</p> <p>[資金協力] 該当なし</p> <p>[人材協力] 環境首都札幌宣言市民会議、環境首都札幌推進協議会への参加</p> <p>[情報協力] 該当なし</p> <p>[その他の協力] 該当なし</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり</p> <p>○「さっぽろ地球環境憲章」等をより多くの市民の参加のもと作り上げるため、著名なミュージシャンを招いてのシンポジウムを開催し、意見を募集した。(平成19年度)</p> <p>○多くの市民の参加のもと「環境首都・札幌」宣言を行うため、札幌市が世界に誇るコンサートホールKitaraにて「環境首都・札幌」宣言を行った。(平成20年度)</p> <p>○「環境首都・札幌」宣言を市民に周知し、環境意識の醸成及び行動の推進を図るため、札幌サンプラザホールにて「環境首都・札幌」メモリアルを開催した。(平成21年度)</p>							
評価(成果)				課題			
<p>○環境首都札幌宣言市民会議や地球を守るシンポジウムを通していただいた市民意見を踏まえ、「宣言文」「さっぽろ地球環境憲章」「地球を守るためのプロジェクト・札幌行動」を作り上げた。</p> <p>○札幌地域エネルギー戦略会議を開催し総合的なエネルギー戦略構築を図った。</p> <p>○札幌地域エネルギー戦略会議からの提言内容を踏まえ、今後のエネルギー戦略に関する「札幌地域エネルギー戦略基本方針」を定めた。</p> <p>○「環境首都・札幌」メモリアルを開催し、「環境首都・札幌」宣言を改めて市民に周知し、環境配慮意識の醸成及び行動の促進を図った。</p> <p>○「環境首都・札幌」を推進するため、環境首都札幌推進協議会を開催し、各委員の環境保全活動について情報共有を行うとともに、ホームページ等で情報提供を行うことで、市民・事業者の環境保全活動の実践を促した。</p>				<p>○「環境首都・札幌」を実現するため、環境保全活動の実践を促す、より効果的な取組等について検討し、実践する必要がある。</p>			
今後の事業の予定・方向							
<p>○市民・事業者による環境保全活動や市の施策について協議等を行う、札幌市環境保全協議会(委員18人、うち市民公募5人)により、「環境首都・札幌」の実現に向けて環境保全活動の実践を促す、より効果的な取組等について協議を行う。また、協議会での活動内容等を広く周知することにより、環境保全活動の実践を促す。</p>							

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		4-2-1		事業名		「環境首都・札幌」宣言事業				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	4,300	2,700	0	0	7,000				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0	0				
一般財源	4,300	2,700	0	0	7,000					
予算	事業費	4,300	6,000	2,000	1,000	13,300				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0	0				
一般財源	4,300	6,000	2,000	1,000	13,300					
実績	事業費	5,195	10,170	1,233	47	16,645				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0	0				
一般財源	5,195	10,170	1,233	47	16,645					
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)					251.4%			
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
<p>《全体》                  多くの市民の参加のもとで「さっぽろ地球環境憲章」を策定し、多くの市民に効果的に周知するため、事業内容を見直した。</p> <p>[19年度]                  より深い議論を行うため、環境首都札幌宣言市民会議を当初予定より多く開催したため経費が増大した。また、より多くの市民の参加のもと「さっぽろ地球環境憲章」を策定するため、シンポジウムを開催し市民意見を募集したため、経費が増大した。</p> <p>[20年度]                  より多くの市民に「環境首都・札幌」の「宣言文」「さっぽろ地球環境憲章」「地球を守るためのプロジェクト・市民行動編」を周知するため、「環境首都・札幌」宣言市民式典の規模を拡大したため予算が増大した。</p> <p>[21年度]                  策定した「環境首都・札幌」宣言、「さっぽろ地球環境憲章」「地球を守るためのプロジェクト・市民行動編」をより効果的に推進するため、予算を計上した。また、事業の実施に当たっては、効率化を図り、経費節減に努めた。</p> <p>[22年度]                  21年度引き続き、「環境首都・札幌」宣言、「さっぽろ地球環境憲章」「地球を守るためのプロジェクト・市民行動編」をより効果的に推進するため、予算を計上した。また、事業の実施に当たっては、実施内容及び手法を見直し、経費節減に努めた。</p>										